

令和7年度図書館協議会 議事録

日時：令和7年11月27日（木）13:16～14:28

会場：富山市立図書館 本館3階 セミナールーム

参加者：

協議会委員

会長 平井 丈夫（富山市ふるさとづくり推進連絡協議会会長）

会長代理 松崎 訓子（富山市立図書館よみきかせの会代表）

委員 石倉 卓子（富山国際大学教授（子ども育成学部））

上野 美紀（富山市立柳町小学校 校長）

内山 貴代（一般社団法人良書をすすめる会 代表理事）※欠席

上牧 文佳（公募）

楠 浩介（北日本新聞社編集局生活文化部長）

作道 正也（富山市立興南中学校 校長）

福澤 幸人（元富山県立図書館長）

山野 尚子（声のライブラリー友の会 副代表）

事務局： 熊本館長、桑名副館長、清川主幹（読書推進係長）、吉岡副主幹（資料係長）、

水島係長（調査係長）、大塚係長（管理係長・司会）、吉田司書（書記）

1 議事（要約）

（1）事業概要について

＜質疑応答＞ なし

（2）決算・予算及び主な事業について

＜質疑応答＞ なし

（3）利用者からのご意見などについて

＜質疑応答＞

（委員）ホームページについて、多言語対応とすることを検討してはどうか。例えば、鳥取県立図書館のホームページは多言語対応となっているほか、視覚障害者向けに音声読み上げの機能もある。

（事務局）令和8年1月からの図書館ネットワークシステム機器更新では、ホームページの更新も予定している。予算の範囲内で対応していく。

（4）図書館の運営評価について

＜質疑応答＞

（委員）図書館の運営評価の方法について、前年度対比で評価を行う方法は、富山市全体で取っている形なのか。コロナ禍や震災などの影響で数字が大きく変化する可能性がある。基準の年度を設け、長期的な視点で比較するべきではないか。

（事務局） 教育委員会の点検評価では、前年度からの数値の増減を元に評価をおこなっている。一方、富山市の総合計画では、目標指標を設けて、基準数値や目標数値を元に評価をおこなっている。来年度に向けて評価方法については検討したい。

2 報告事項

① 開館時間の変更について

（委員） 開館時間の変更について、図書館では金曜・土曜の 19：00－20：00 の時間帯にどの程度の利用があるのか。

（事務局） 金曜・土曜の 19：00－20：00 の時間帯の図書館の利用者数については、全体の 4%ほどであった。開館時間及び休館日を変更し、図書館職員のワークライフバランスの推進や施設設備のメンテナンスに充てたいと考えている。

（委員） 今年度から駅南図書館の閉館時間が短縮となつたが、利用者から問い合わせはあったか。

（事務局） 利用者からの直接の問い合わせは、1 件であった。

② 貸出履歴表示機能の追加について

（委員） 貸出履歴が残るということであるが、読者が何を読むかはその人のプライバシーに属することである。利用者のプライバシーを守ることはできるのか。

（事務局） 貸出履歴表示機能については、希望した利用者のみ個人で設定できる機能であり、職員は見ることができない。また、マイナンバーカードについても、個人情報は使用せず、電子証明書の部分のみの使用とする。

③ 臨時休館について

（委員） 蔵書点検については、例年どのぐらいの期間、行っているのか。

（事務局） 例年、本館は 5 日間、地域館・分館は 3 日間としている。近隣の図書館（地域館・分館）とは時期をずらして実施している。

（事務局） 補足として、臨時休館中は 5 階の閲覧室についても利用できないため、市民に周知を図りたいと考えている。

④ 利用者からの要望について

（委員） 図書館運営の監視体制強化においては、これは市全体なのかもしれないが、職員を守るという観点から、指針があればそれに基づき、職員が働きやすい環境を整備してほしいと考えている。

（事務局） 各窓口の委託職員を含めて、女性が多い職場なので、しっかりと、管理していくと考えている。

3 意見交換

（委員） 書店数が減少し、電子書籍が普及しているという現状があるが、図書館としてはどのように考えているか。

（事務局） 活字離れが進んでいると感じている。イベントを実施しているが、参加者層を広げていくことが課題だと感じている。

（委員） 中学生の不読率が高い。これまで調べ学習で学校図書館を利用していたが、タブ

レット端末での検索ができるようになってからは、図書館を利用する機会が少なくなっている。一方で来年度秋から富山市では、部活動の地域展開の一環ということで、基本的に、学校での休日の部活動は行わないということになった。子どもたちの余暇が増える現状があるので、子どもたちが興味を持つような企画を検討してほしい。

(委員) 中核市の中でも、25館もの図書館でサービスを展開しているのは素晴らしい。今後とも富山市としても図書館の活用を進めてほしい。

※発言内容を一部整理して掲載しています。